

2008～09年度のための 地区チーム研修セミナー

Governor's
Monthly Letter

2008
M a y
No.11

5

次年度ロータリーの友地区委員 **益田 照夫**
(大阪中央RC)

日 時:2008年3月8日(土) 13:30～16:40

会 場:薬業年金会館 601号

出席者:新谷秀一G、横山守雄GE、大谷 透GN、PG9名、地区研修委員7名、次期G補佐8名、
次期G補佐N1名、次期地区委員長16名、次期地区幹事11名、次期地区財務委員長、計56名

13:00 登録・受付開始

13:30 川崎 壽次年度地区代表幹事の司会によりセミナー開始。

新谷秀一Gの開会挨拶に続き、横山守雄GEによる次年度のRIのテーマ「Make Dreams Real」
(夢をかたちに)がプロジェクターを使って披露され、RIとロータリー財団の活動方針、
RI第2660地区の次年度活動方針についての説明がありました。

次年度R I 会長の強調事項

世界中で毎日30000人以上の5歳以下の子供が死亡している現状を見据え、その死亡率を
少しでも低下させる活動を次年度R I の重点活動項目としています。

保健と飢餓追放、水、識字率向上の強調事項は、次年度も引き継がれます。

ロータリー財団の活動としては、ポリオ撲滅に向け再チャレンジが始まります。

R I 第2660地区の重点活動目標

- (1) 職業倫理の向上を目指し、四つのテストを実践しましょう。
- (2) クラブ発展のための将来計画を立て、その実行に着手しましょう。
- (3) 地区活動のスリム化に取り組みましょう。

以上を重点活動目標とする説明があり、会員増強、少人数クラブ問題、広報、I Mのテーマなどについても方針が示されました。

その後、地区研修サブリーダー3人による講話が続きました。

若林紀男PGからは「四大奉仕とCLPについて」、神崎茂PGからは「ガバナー補佐の役割について」、井上暎夫PGからは「地区委員長の役割について」です。



コーヒーブレイクの後、鯉田勝巳次期地区財務委員長がプロジェクターを使って次年度の予算編成についての説明を行い、川崎次期地区代表幹事より次年度の行事予定と次期地区委員長へのお願い事項の説明をしました。

南川博茂地区協議会実行委員長による「地区協議会の案内」、高橋亜紀央地区大会実行委員長による「地区大会の案内」があり、最後に大谷透GNによる挨拶、横山守雄GEの閉会の挨拶で16:40終了しました。